

追跡レポート

— あの質問のゆくえ —

定例議会で質問された課題が、その後どのように町政に反映されたかを検証します。



東中学校 体育館

耐震検査が必要では

各学校の耐震検査の必要性を感じますがいかがですか。

平成16年12月定例議会

町長答弁

昭和56年以前の建物は耐震検査が必要

公共施設の耐震性は、昭和57年以降の建物からは設計の段階から考慮されています。

56年以前に建てられた学校の耐震検査が必要だと考えています。

どうなった

18年度に耐震調査を実施しました

昭和56年まで（旧耐震基準）に建てられた町立学校施設は、4校（蚕桑小・東根小・西中・東中）あり、平成18年度に耐震診断を行いました。その結果、蚕桑小・東根小の校舎については耐震性が認められましたが、他の西中・東中の校舎体育館、蚕桑小・東根小の体育館については、今すぐ倒壊する恐れはないものの、何らかの耐震補強が必要となりました。

安全で安心なまちづくりを推進している町として、今後さらに進行が見込まれる少子化にともなう町全体の学校配置についても考慮しながら、文部科学省の補助なども活用し学校施設の耐震補強についてすすめる考えです。

議会の様子を見てください

傍聴手続きは簡単、議会事務局（85-6135）へお問い合わせください。

次の定例議会は **12月** です

● 議会中継もご覧ください

お手持ちのパソコンでご覧いただけます
録画でもご覧いただけるようになりました

HP <http://www.town.shirataka.yamagata.jp/gikai/>



編集後記

町制施行30周年を迎えた昭和59年4月、議会だよりの創刊号が発刊されてから25年を経過し、記念すべき100号の発行となりました。

記念号に町政発展のためご活躍なされた諸先輩議員のメッセージを掲載できることは、広報委員として嬉しい限りです。

議会だよりがお手元に届くころには、町長選挙と町議補選が実施され、町民のみなさまの町政や議会に対する期待はますます大きくなるものと思います。

議会だよりは、議会と町民の方との橋渡しです。わかりやすく、みなさま方に喜ばれる紙面作りに努めていきます。

（菅原）

発行責任者・議長	船山 仁
広報委員	
委員長	青木 彰榮
副委員長・編集長	関 千鶴子
委員	守谷 丹吾
委員	菅原 隆男
印刷	（有）梅津印刷

